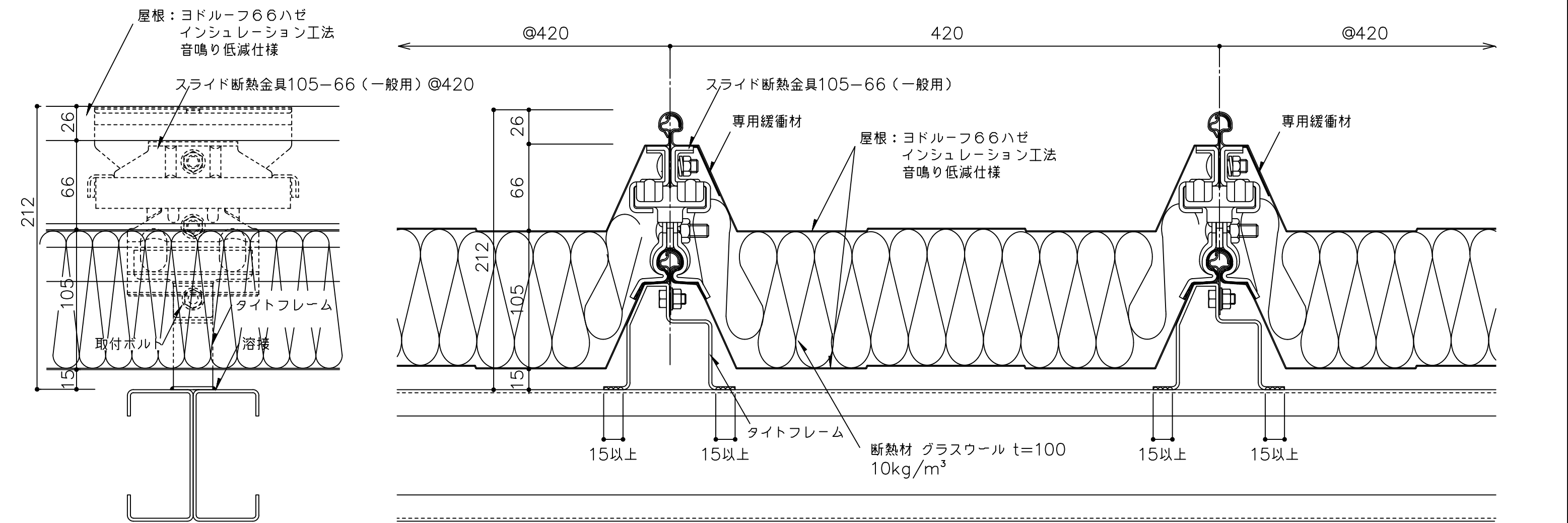
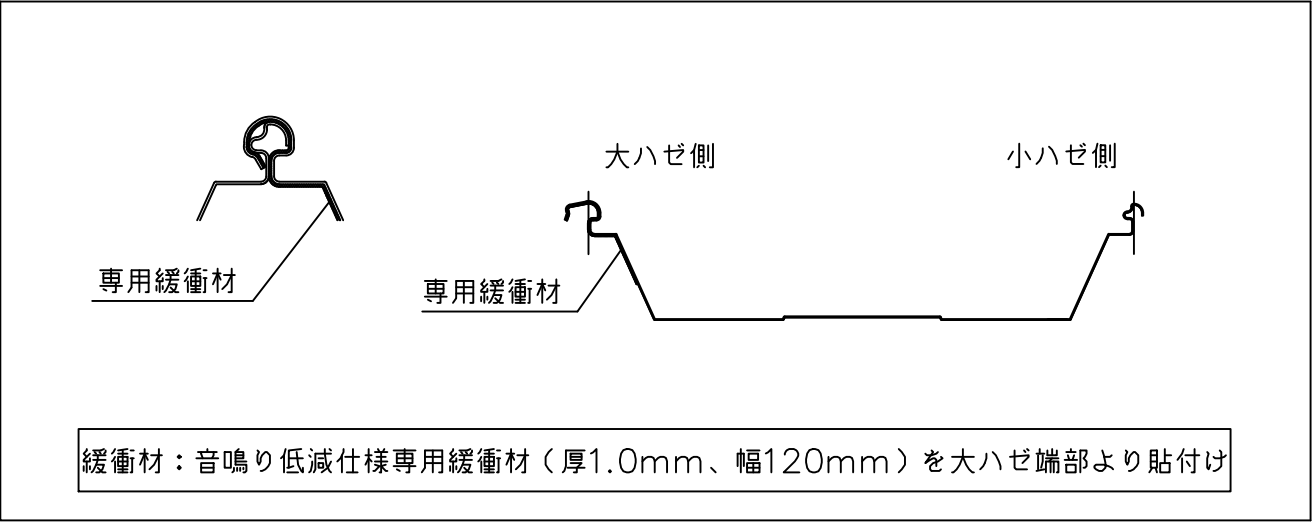
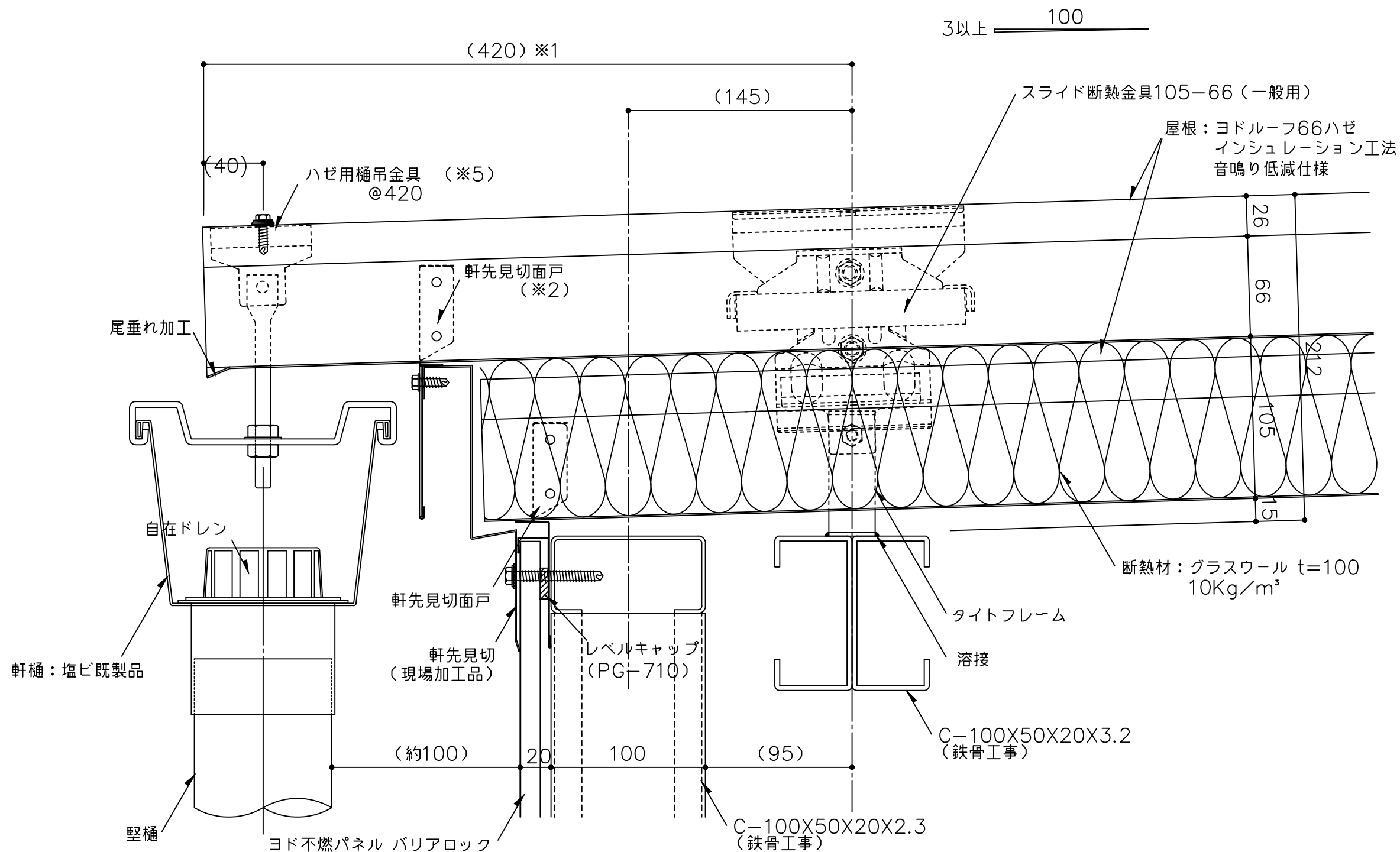


【66ハゼ 標準図面リスト(IS工法音鳴り低減仕様)】

	図面名	図面番号	最終日付	備考
1	一般部詳細図	060IN001	2025.10.1	
2	軒先部詳細図-塩ビ軒樋-	060IN101	2025.10.1	
3	棟部詳細図-棟用フレーム-	060IN201	2025.10.1	
4	ケラバ部詳細図-ケラバ包み-	060IN301	2025.10.1	
5	ケラバ部詳細図-パラペット-	060IN302	2025.10.1	
6	水上部詳細図-水上包み-	060IN401	2025.10.1	
7				



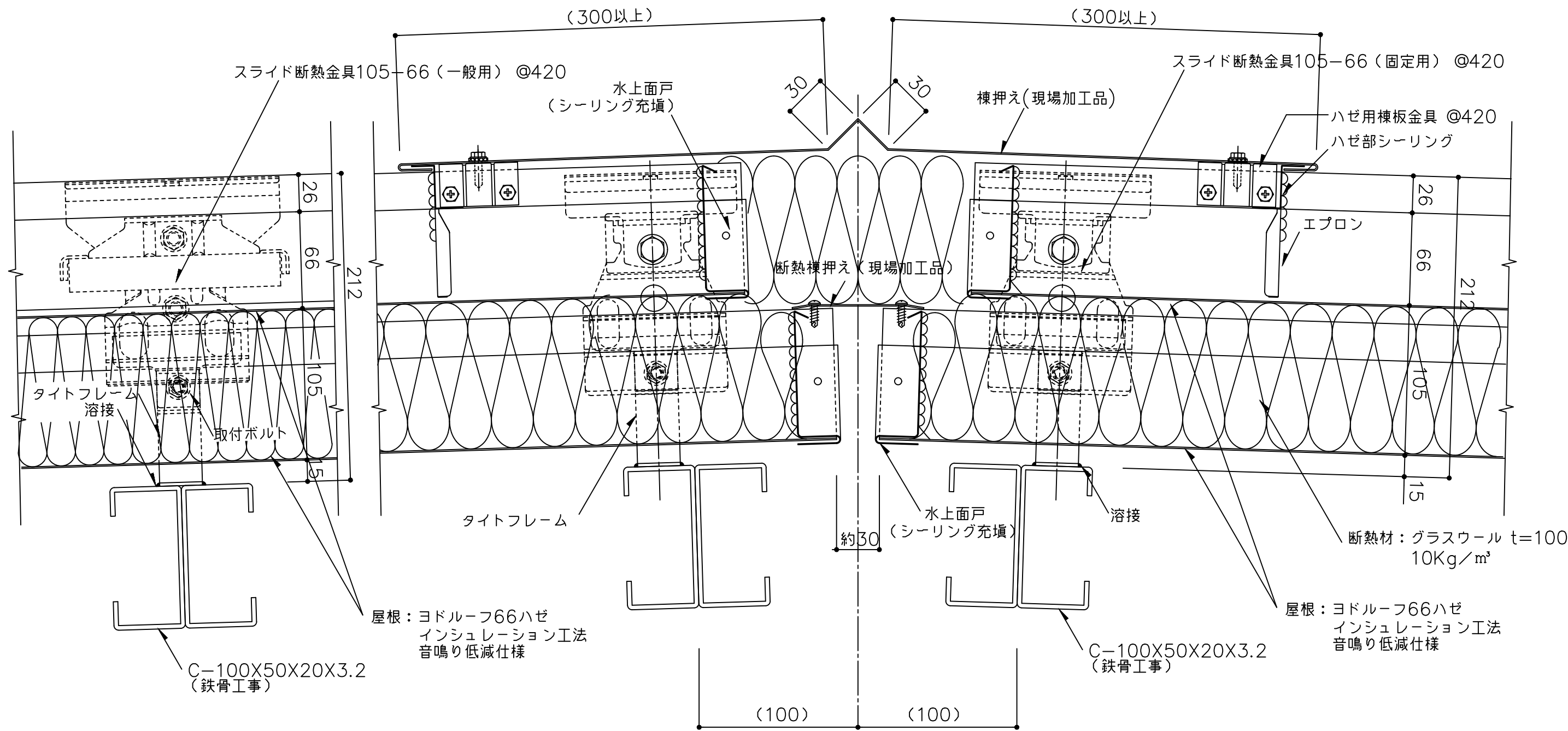
備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	066IN001	
	図面名	一般部詳細図	縮尺	1/3			



- ※1 軒出寸法が山高の5倍以上の場合は御相談下さい。
- ※2 強風による飛散防止のため軒先の面戸はリベット（4φ）または薄板固定用ビス（4φ以上）で2ヶ所／折板斜辺で固定してください。固定後シール処理をしてください。
- ※3 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（5φ以上）をご使用下さい。
- ※4 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- ※5 落下防止のため、首下またはハゼ頭に固定すること。
（ ）寸法は、設計による。

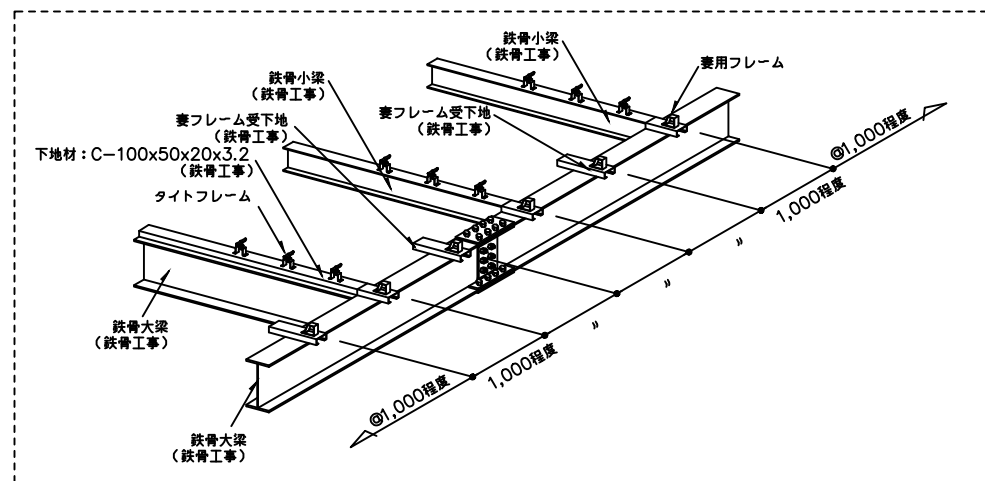
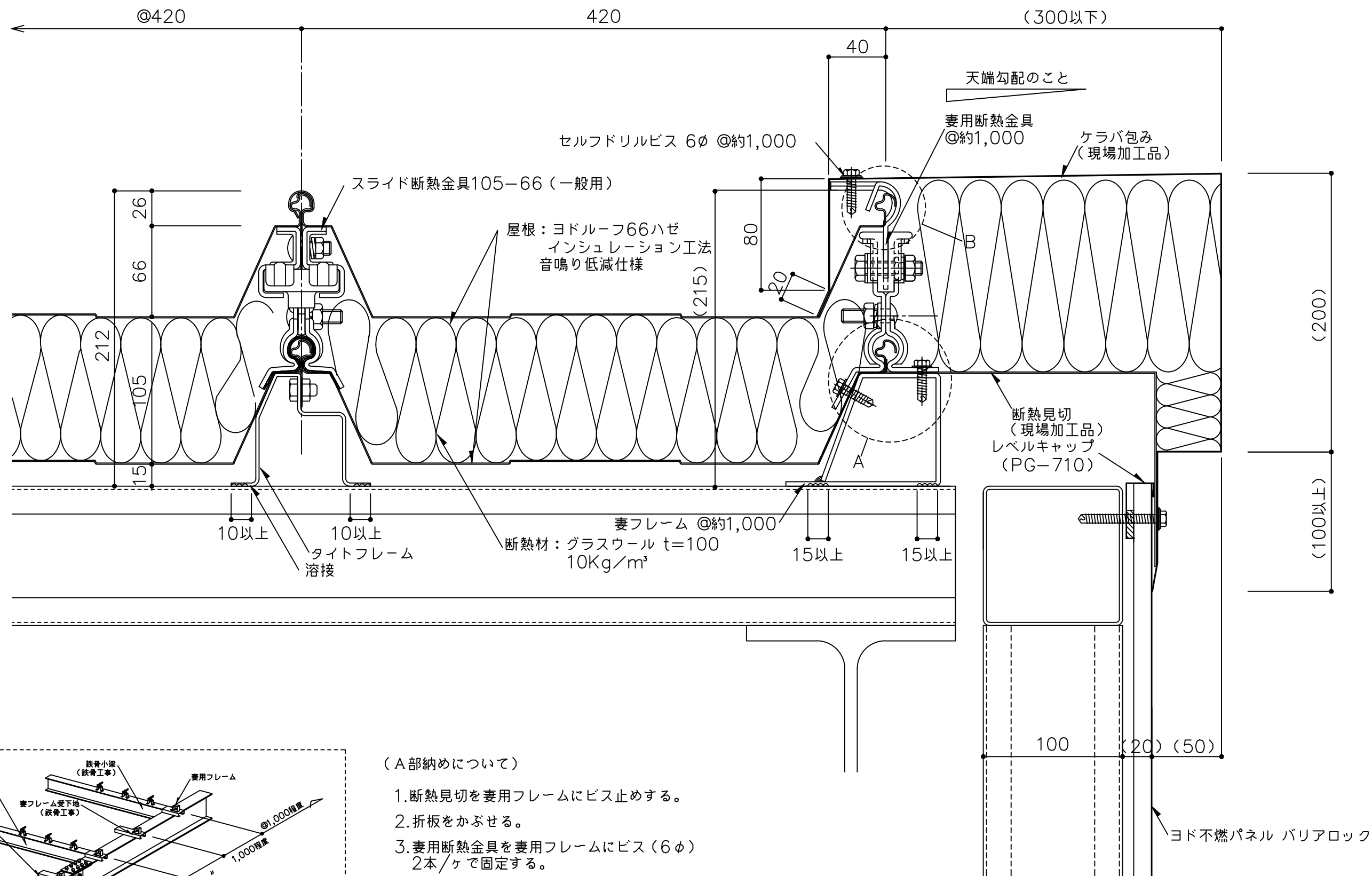
備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	066IN101	
	図面名	軒先部詳細図ー塩ビ軒樋ー	縮尺	1/3			

3以上 100



- ※1 水上端部には断熱金具100 (66ハゼ用) を御使用ください。
水上端部の断熱金具100 (66ハゼ用) はビス (5φ以上) 2本/ヶで固定してください。
- ※3 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス (5φ以上) をご使用下さい。
- ※4 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
() 寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No. 066IN201	
	図面名	棟部詳細図	縮尺	1/3		



(A部納めについて)

- 1.断熱見切を妻用フレームにビス止めする。
- 2.折板をかぶせる。
- 3.妻用断熱金具を妻用フレームにビス(6φ)
2本/ヶで固定する。

(B部納めについて)

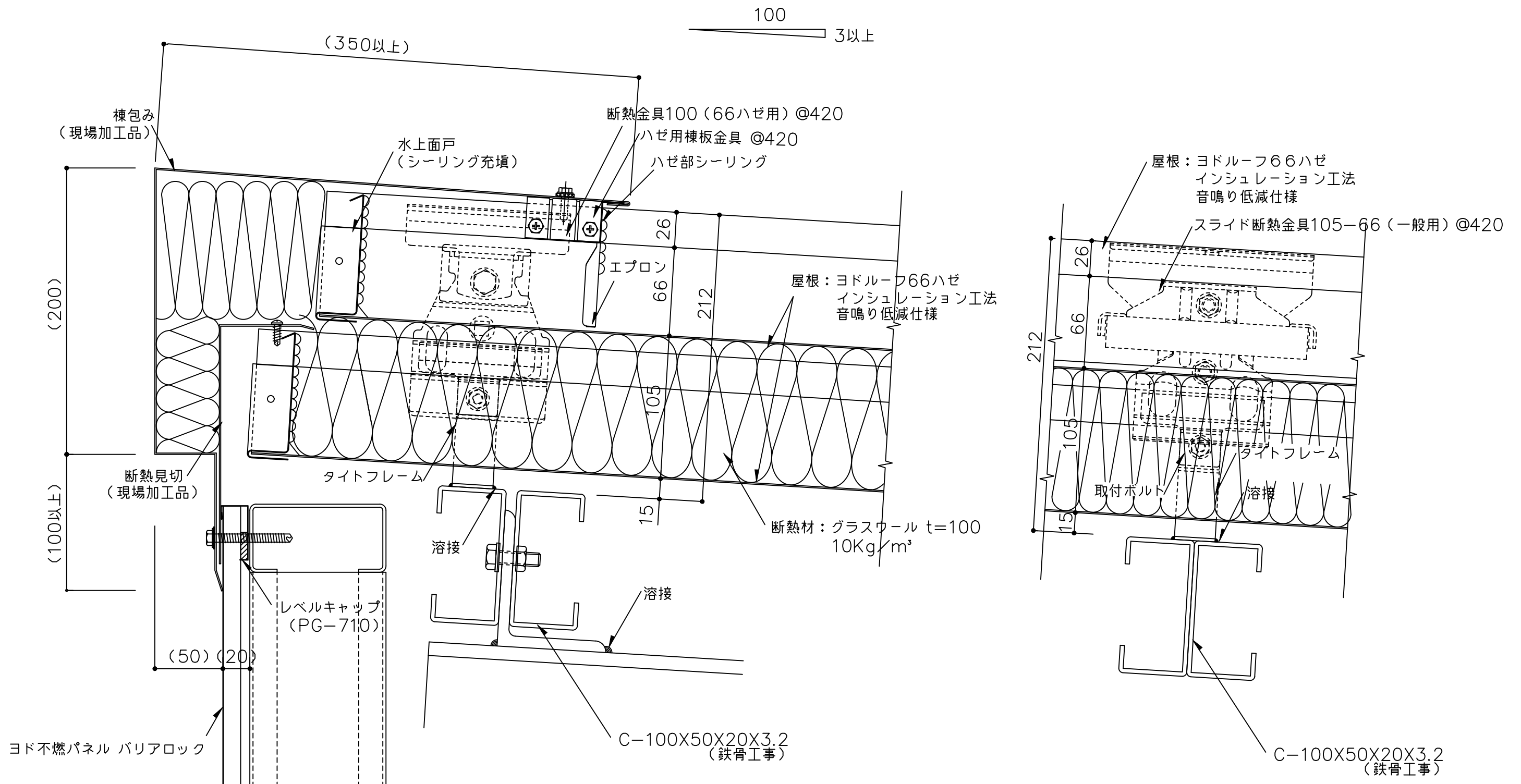
- 1.妻用断熱金具の爪部をハンマー等で、
ハゼ部がしっかり止まるまで曲げて下さい。

※ケラバ端部には妻用断熱金具100(66ハゼ用)
を御使用ください。

※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス(5φ以上)を
ご使用下さい。

※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
() 寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No. 066IN301	
	図面名	ケラバ部詳細図ーケラバ包みー	縮尺	1/3		



※水上端部には断熱金具100 (66ハゼ用) を御使用ください。
水上端部のスライド断熱金具105-66 (固定用) はビス (5φ以上) 1本以上/ヶで固定してください。
() 寸法は、設計による。

備考	名称 ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	日付 2025.10.1	図面 No. 066IN401	
	図面名 水上部詳細図-水上包み-	縮尺 1/3		